

平成23年度 ものづくり基盤技術入門研修一覧

番号	研修名	概要	募集人数(人)	開催日(時間)	担当部所	連絡先電話番号	受講料(円)
終了 しました	1 プラスチック射出成形実習	プラスチック材料の基本特性や射出成形技術の基礎についての講義及び各種プラスチック材料を用いた成形実習を行います。実習では、試験片の成形金型交換、材料換え、成形条件出し等について学んでいただきます。	12	12月8、15、16日 (3日間:計12時間)	材料技術部	078-731-4492	15,000
終了 しました	2 ゴム材料の成形加工及び物性評価	ゴム製品の製造実習を行います。実習内容は、ゴムの混練、成形、および製品の物性測定です。	6 (各3名)	第1回10月12日 (1日間:計8時間) 第2回11月9日 (1日間:計8時間)		078-731-4492	15,000
終了 しました	3 無機材料の分析・評価入門 (SEM, XRD, XPS)	無機材料の分析技術の解説 走査型電子顕微鏡による材料の観察、分析 X線回折装置による材料の構造評価 X線光電子分光装置(XPS)による材料表面の分析・評価	6	11月29、30日 (2日間:計8時間)		078-731-4304	15,000
終了 しました	4 アルミ溶湯の清浄度評価法の実習	高品質な鋳物の製造にはアルミニウムの不純物、介在物の評価が大変重要です。不純物、介在物の評価に広くもちいられているKモールド法、熱分析法について実習する。	7	11月22、28日 (2日間:計8時間)		078-731-4302	15,000
終了 しました	5 図面とJIS規格から見た精密測定技術	工業技術センターで利用可能な精密測定機器の紹介と、精密測定について基礎から学び、自社の技術力の向上を図ります。	5	10月7日 (1日間:計6時間)	ものづくり開発部	078-731-4326	10,000
終了 しました	6 CAD/CAM切削加工	CAD/CAMから切削加工までの基礎を学び、部品加工における一連の流れを解説・実習します。	3	9月30日 (1日間:計6時間)		078-731-4487	10,000
終了 しました	7 金属材料の組織観察と強度試験	金属の組織観察、硬さ試験、引張試験等を通じて金属材料の評価方法を学び、自社の技術力の向上を図ります。	10 (各5名)	第1回9月8、9日 (2日間:計8時間) 第2回10月6、7日 (2日間:計8時間)		078-731-4487	10,000
終了 しました	8 振動計測と防振・防音の基礎	振動伝播のメカニズムと振動計測の方法について解説し、振動分析と防振・防音について実習します。	5	10月28日 (1日間:計6時間)		078-731-4326	10,000
終了 しました	9 燃料電池(固体酸化物形)の作製と評価(入門コース)	固体酸化物形燃料電池(SOFC)分野への参入を検討されている企業の経営者、技術者を対象に、SOFCの構造、動作原理、SOFC用材料等の基礎知識に関する講義と、実際にSOFCを作製して発電特性を評価する実習を行います。	5	1月19、20日 (2日間:計9時間)	環境・バイオ部	078-731-4195	15,000
	10 食品製造現場でのpH調整 実践セミナー	製造現場から出来上がった商品中より検出される微生物の状況で現場問題を察知し、改善策と日持ち向上の手法を実際の例を掲げながら実例を紹介し、適正なpH調整法と有効な対応が取れるよう各種有機酸の特徴を把握し、その成果を紹介いたします。	10	2月ごろ (1日間:計5.5時間)		078-731-4199	11,000
終了 しました	11 アナログ回路技術の基礎～オペアンプの基本と応用～	アナログ回路技術として、回路や電子デバイスの基礎を学ぶと共に、オペアンプの回路設計・実習を行うことで、自社の技術力の向上を図ります。	8	9月21、22日 (2日間:13時間)	情報技術部	078-731-4332	15,000
終了 しました	12 鉄鋼材料の評価方法	金属顕微鏡、硬さ試験機等を用いた鉄鋼材料の評価方法および火花試験法を学び、自社の技術力向上を図ります。	5	10月13、14日 (2日間:計8時間)	機械金属工業技術 支援センター	0794-82-0026	13,000
終了 しました	13 織物の製造方法の基礎と品質評価	織物の製造方法および品質評価についての基礎知識に関する講義と、顕微鏡や分析装置および材料試験機等を用いて織物および繊維材料の評価技術を学び、自社の技術力の向上を図ります。	5	11月14、15日 (2日間:計8時間)	繊維工業技術 支援センター	0795-22-2041	10,000
終了 しました	14 皮革材料の評価方法	JIS規格に定められた皮革材料の機械的性質評価方法を学び、自社の製品開発への材料の適合性を確認する手段を検討し、工程管理の向上を図ります。	5	8月8、9、10日 (3日間:計12時間)	皮革工業技術 支援センター	079-282-2290	6,000